



NEWS RELEASE

2016年5月12日

アナログ・デバイセズ、新しい電力変換プラットフォームを発表 ～再生可能エネルギー関連機器の安全性、信頼性、効率性を向上～

アナログ・デバイセズ株式会社

独ニュルンベルク (PCIM 2016) 発

[アナログ・デバイセズ社](#) (NASDAQ : ADI) は本日、次世代の太陽光、エネルギー貯蔵、電気自動車インフラ等の各種アプリケーション向けに最適な機能を搭載した電力変換プラットフォームを発表しました。プロセッサ、ゲート・ドライバ、センサーなどを統合したこのプラットフォームは、新しい高速スイッチング・アーキテクチャによる製品化を実現し、強化される安全規制に対応できるよう設計されています。定評あるアナログ・デバイセズの *iCoupler*® デジタル・アイソレーション技術と、新開発の画期的なミックスド・シグナル・プロセッサ (ADSP-CM41x) を組み合わせた本プラットフォームにより、電力インバータ・メーカーのシステム設計を簡略化しつつ、システムの安全性と信頼性を向上させ、再生可能エネルギーのコスト削減に貢献します。

電力システムは、電力処理回路や過渡信号と電流計測を絶縁することで、ユーザーを感電から守りシステムの物理的損傷を回避できるよう、極めて慎重な設計が求められます。このため従来は複数の絶縁コンポーネントを装備する必要があり、これがコストの上昇とシステムの複雑化を招いていました。アナログ・デバイセズが先日発表した、革新的な設計を採用したADSP-CM41xプロセッサ・シリーズは、デュアルコアを1チップに集積することで、冗長化による安全性を実現しています。ADSP-CM41xは電力変換プラットフォームに不可欠な要素であり、同種のプロセッサとしては初めてかつ唯一、TUV-SUDのVDE-AR-N4105安全試験認証を受けています。本プラットフォームを活用することで、製品認証プロセスに安心して臨むことができるだけでなく、短期間に費用効率の高いシステム開発を行えるようになります。

また、従来の大型で高価なセンサー・モジュールを、本プラットフォームに含まれるAD740xシグマ・デルタ・ベースのA/Dコンバータに置き換えることで、システムコストの削減と絶縁電流の計測

精度向上を同時に実現します。またこのプラットフォームには、iCoupler®デジタル・アイソレーション技術を搭載した絶縁ゲート・ドライバADuM413xシリーズも含まれています。

アナログ・デバイセズでは、このプラットフォームを用いた機器の評価と設計を支援するため、評価用キット [ADZS-CM419F-EZLITE](#)も発表しています。同キットは現在提供中で、価格は410ドルです。

【関連資料】

- アナログ・デバイセズのアイソレーション製品についてはこちらをご覧ください。 <http://www.analog.com/jp/products/interface-isolation/isolation.html>
- ADIのミックスド・シグナル・コントロール・プロセッサのポートフォリオについてはこちらをご覧ください。 <http://www.analog.com/jp/products/processors-dsp/cm4xx-mixed-signal-control-processors.html>
- アナログ・デバイセズの他の再生可能エネルギー・ソリューションについてはこちらをご覧ください。 <http://www.analog.com/jp/applications/markets/energy/renewable-energy-generation.html>

アナログ・デバイセズについて

アナログ・デバイセズは、半導体製品とソリューションを提供しています。1965年に設立され、世界をリードする信号処理技術で「アナログとデジタル」「夢と現実」との懸け橋を担ってきました。「[想像を超える可能性を](#)」という新たなスローガンを掲げ、イノベーションを加速し、ブレークスルーを生むソリューションをお客様と共に切り拓いていきます。 <http://www.analog.com/jp>

----- 本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先 -----

アナログ・デバイセズ株式会社 広報・宣伝部

電話 03-5402-8270 marcom.japan@analog.com

または

(株) プラップジャパン 担当：谷本、宮原

電話 03-4580-9109 analogdevices.pr@ml.prap.co.jp